



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12,NISHIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00
(但し、12月・4月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌々週火曜日 午後6：00

2018年5月号ブリテン 第334号

2017-2018年度主題(Theme)

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

To acknowledge the duty that accompanies every right
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
「ともに、光の中を歩もう」 (ノルウェー)
「ワイズ運動を尊重しよう」 (台湾)
「広げよう ワイズの仲間」 (熱海クラブ)
「継続は力なり・一歩でも前に・そしてあがこう」(東京西)
「ケ・セラ・セラ」で行こう

会長 江原修一
副会長 小山憲彦
書記 長津徹
会計 柴田弘子
直前会長 御園生好子
担当主事 大津桃子

Our Motto 国際標語
国際会長 Henry Grindheim
アジア会長 Tung Ming Hsiao
東日本区理事 栗本治郎
あずさ部部長 大野貞次
サンライズ会長 江原修一

5月第一例会のお知らせ

とき 5月10日(木曜日) 19:00~
ところ 東京YMCA山手センター
かいひ 500円
とうばん (参組)御園生、大谷、河野、菅原、中馬

◆プログラム

開会点鐘	会長
ワイズソング・ワイズの信条	一同
ゲスト・ビジターの紹介	会長
卓話『江原修一のゼネコンの今、昔』	江原修一さん
テイスティング・タイム	一同
ハッピーバースデー	会長
協議・報告・連絡事項	会長・各担当
にこにこ・一分間スピーチ	出席者全員
閉会点鐘	会長

本音で語ろう会 例会の続きを“本気”で“本音”で
伊丹亭 21:15~

5月以降の予告

5月12日(土) あずさ部評議会	富士五湖クラ	11:00~
5月22日(火) 第二例会	成手センター	18:00~
6月14日(木) 第一例会(総会)	山手センター	19:00~
6月23日(土) 第二(お散歩)例会	会場未定	12:00~

山中ワーク・合同例会報告

長津 徹

4月21日(土)、恒例のワークキャンプに行ってきました。
16日の月曜に現地下見・打ち合わせに行ったのですが、その時はセンター内の桜は満開、帰りの道志みちも花盛りだったのですが6日間にほぼ終わってしまいました。名残りの花びらが時折ちらほらする中のワークとなりました。作業内容はキャビン通路の手すり交換とペンキ塗りです。ワーカーは助っ人富士五湖クラブの後藤さんとセンターの職員2人、江原会長、長津、菰淵の6人です。御園生さんは体調不良で見学です。

まず古い手すりの取り外しですが、木ねじがさび付いて慣れるまでが四苦八苦。新しい手すりに交換後ペンキを塗ります。13時から17時まででやっとトイレ棟の前で終えた



5月のハッピーバースデー

13日 菰 淵 光 彦 さん

ワイズの信条

自分を愛するように隣人を愛そう
青少年のためにYMCAに尽くそう
世界的視野を持って国際親善を計ろう
義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう
会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよ

4月例会出席者

在籍 (内広義会員 3名)	15名
メン (Make up 1名)	9名
メネット・コメット	0名
ゲスト・ビジター	1名
出席率	75%

●4月のBF切手：0.8kg(累計：0.8kg)

●ニコニコ：6円(累計：19,075円)

●プルタブ：0.0kg(累計：0.0kg)

ところでタイムアップ。第1キャビンから第3キャビンの前を残して終了となりました。

のんびり風呂を浴び、食堂でビールを飲みながら例会。といっても今後のスケジュール、協議会・富士五湖クラブ記念例会・区大会の参加確認等がされました。

菅原さんも駆けつけ、19時頃になって望月メンと喜代子メネットが合流しての会食となりました。会長差し入れの素晴らしい日本酒を飲みながらの楽しい宴会となりました。その後遅くまで暖炉を囲んで楽しく歓談の時を持ちました。



部屋に戻った後も残った日本酒や焼酎で語り合い、翌朝は朝食もそこそこに舞い戻って参りました。例年気候には恵まれるのですが、体力的にもマンパワーが不足気味で考えさせられます。次の日は腰が痛かった。

4月第二例会

江原修一

4月10日(火) 備長亭2階18時～20時

- ロスター裏表紙のデザインを決定しました。横断幕作成は基本的には正村さんをお願いする事になり、横断幕の作成は正村さん及び担当者が業者に聞いて最もリーズナブルでサービスの良い業者に決めて発注する事に成りました。
- 山中湖ワークスはサンライズ5名 富士五湖3名で執り行います作業内容は、長津隊長の指揮で行います。
- 5月12日のあずさ部第三回評議会及び富士五湖クラブ15周年は6名出席を確認しました。
- 来年度あずさ部第一回評議会のホストクラブになりますが、オリンピックセンターの会場は確保出来ました。今後、甲府21と当日のスケジュール等の打ち合わせをします。
- 5月第一例会のゲストスピーカーの件。
- 其の後の「本音で話そう会」は、1階の備長亭に席を移し「酒の神様」も降臨され親睦を深めました。「ああしんど」出席者 正村・大谷・小山(憲)・菰渕・柴田・長津・御園生(敬称は略させて戴きます)・江原 計8名でした。

2018 トライアングル DBC 合同例会

菰渕光彦

3月31日(土)、2018 トライアングル DBC 合同例会は京都プリンスクラブのホストで、メンバーの廣井さんの御自宅で桜の花を愛でながらの集まりであった。御園生さん、小山

さん、長津さんと共に、ジバング倶楽部ひかり号の旅を楽しんだ。13時45分、京都駅に到着し、地下鉄は20分ほどで国際会議場の前の駅、松ヶ崎に到着。そこで京都プリンスの岡西さんと、昨年入会された古市さんの2台の車が駅前に待機していた。新人の古市さんは元気の良い運転で、叡山鉄道修学院駅の前を通り過ぎて細い道に入り坂道を上っていった。坂道の途中の曼殊院門跡(まんじゆいんもんげき)のそばを通り抜け、宿舎である関西セミナーハウス修学院きらら山荘に到着。そこには、東広島クラブの佐々木さんと谷本さんが既に到着されていて、岡西知子メネットと森さん、飯尾さんも集まっておられた。その後、古市さんの車で登ってきた道を歩いて下った。その途中、曼殊院門跡に入場して、庭園や建物、調理道具などを見学した。圧巻だったのは幽霊掛け軸二枚で、これを撮影する事は、たたり覚悟でせねばならぬという言い伝えがあると聞き、背筋がぞくとしたものだった。徒歩で叡山鉄道の修学院駅まで歩いておりました。道脇の側に咲く花を見ながら、漆器のお店を覗きながらゆっくり歩き、修学院駅から出町柳まで叡山電車に乗った。鴨川の支流が2つに分かれる分岐点を下に見ながら橋を渡り、行列のできる有名なお菓子屋さんの横を抜けた。今出川にある同志社大学女子高等学校の横を抜けた。途中岡西さんがすれ違って横断歩道で立ち話をしていた人が同志社大学の総長さんだったとは。幼馴染だとのことで感心させられた。大学の構内をショートカットして地下鉄今出川駅のそばから徒歩5分位で今夕の会場に到着。もうすでに大勢の人が集まっていて、入り口の建物の奥に山小屋風の2階建ログハウスがあり、側には大きな桜の木が1本、満開の花を咲かせてライトアップされていた。3クラブの代表による挨拶の後、先ずはお弁当の時間。3種類の弁当があったが、数が合わないという問題が発生したため、買い出しに走り解決。さらに、生ビールは当日のお天気に合わせたかのように、早い時間に品切れするほど。賑やかで早い夏の到来を思わせる様なビアガーデンであった。京都YMCAの藤尾さんが見えていてなんと10年ぶり、花岡山の熊本バンド祈禱会で堤さんや小山さんとご一緒した時以来の再会だった。同志社大学の夜景をスナップしながら、私だけ21時37分発のぞみ64号最終で東京に向かった。



日曜日は朝から3グループに分かれて修学院離宮の見学。宮内庁職員のガイドで約1時間かけて広い敷地内を見学。その後、湯葉料理店で会食・懇談の時を持ち解散。翌日ゴルフをしようと言った長津さんを残し帰京したが、新幹線は満席のためグリーン車でゆったりと帰ってきた。

乗り鉄三人旅(鉄道に興味のない方はパスしてください。)

小山憲彦

昨年10月の三江線・木次線に続き、3月に日本三大車窓の一つ肥薩線に乗るために九州へ一泊二日の旅に出かけてきました。朝8時に新幹線ひかりで新大阪へ。さくらに乗り換えて熊本へ向かいました。九州新幹線はN700系九州仕様の8両編成、二人掛け2列シートで中々の乗り心地でした。朝昼と2食弁当で済ませ、合間にビールやハイボールを楽しみ、良い気分で熊本へ14:22着。約1時間の待ち合わせの間にビールを仕込み、快速やませみ・かわせみ(キハ478087/昭和55年製造・平成18年観光列車に改造)に乗り換え、八代を経由して球磨川沿いの絶景の中を人吉に向かいました。到着は16:58、およそ8時間車中で過ごしました。気持よくなるはず。人吉温泉の宿は素泊まりにしたので、何か美味しいものもと駅の観光案内所で紹介された料理屋さんへ。送迎してくれるというので店の車を待ち、15分ほど離れたお店へ。庭に大きな池のある和風建築の中々立派な鯉料理の店でした。鯉料理の店とは気づかずに、鯉を食べずにウナギにしましたが、やっぱりウナギは江戸風の調理が一番だと思いました。美味しい球磨焼酎を飲み、いささか良い気持ちで宿まで送ってもらいました。私は大風呂に入っただけで寝てしまいましたが、連れたちはその後バーで一杯やって、さらに別の風呂も楽しんでいたようです。

二日目は人吉の駅前で洒落た喫茶店を見つけ、出発まで割と美味しいコーヒーを味わいました。食べ物屋が見当たらなかったの、駅前の弁当屋で駅弁を買い、待ちきれずに駅のベンチで朝食を。球磨川鉄道(旧国鉄湯前線)の列車の入れ替えを眺めて時間をつぶし、生憎の小雨の中、伊三郎・新平号(キハ478159+9082)で吉松へ向かいました。途中の大畑駅は日本で唯一のスイッチバックとループ線の組み合わせで高度を稼ぐという珍しい構造の線区でした。駅には丁度すれ違いのためJR九州の超豪華列車七つ星が入線していて、じっくりと眺めることができました。ループ線の頂上では遥か目の下に大畑駅と七つ星が望めました。サミットを超えると三大車窓の一つえびの高原と霧島連山が望めるはずでしたが、残念ながら小雨に煙って眺めはもう一つでした。実はその昔、根室本線旧狩勝峠でも雪だらけで十勝平野の眺望は楽しめませんでした。篠ノ井線姨捨は眼下に善光寺平と棚田が広がり、まさに三大車窓の景観でした。さすが観光列車、途中の各駅で5~10分程度停車し、古い駅舎を見物したり、ホームの鐘を突いたり、地元の人たちのお店で買い物したりしながら終点の吉松へ。肥薩線唯一の宮崎県の駅吉松で3分の待ち合わせで、特急隼人の風(キハ478092+キハ402066)に乗り換えて、隼人からは日豊本線経由で錦江湾と桜島の景観を楽しみながら鹿児島中央へ。真新しい九州新幹線のコンコースで、長旅に備えて焼酎と弁当を仕入れ、さくらとひかりを乗り継いで、ゆっくりと本を読んだり、車内販売で飲み物を補充したりしながら、東京駅へ向かいました。東京駅で夜食の駅弁を仕入れ帰宅の途に。一人で無事に帰宅できました。

朝10時に人吉を出て、夜9時に東京駅にたどり着くまで、ほとんど列車に乗っていた慌しい一泊二日の駆け足旅を終えました。

2018年4月1日発行

東日本区理事 栗本治郎

メンバーの皆さまには、会長よりメール添付で配信します。

ご近所のクラブでは

交流委員会

あずさ部では部内交流に力を入れております。隣のクラブをのぞいて見ることでワイズの輪が広がり、ワイズの和も深まります。

- ◇ 5月 1日(火)19:00~ 甲府21クラブ
- ◇ 5月 8日(火)18:30~ 東京たんぼぼクラブ
- ◇ 5月 8日(火)18:45~ 甲府クラブ
- ◇ 5月 9日(水)19:00~ 東京武蔵野多摩クラブ
- ◇ 5月11日(金)20:00~ 富士五湖クラブ
- ◆ 5月12日(土)時間未定 あずさ部第二回富士の国評議会
- ◆ 5月12日(土)時間未定 富士五湖クラブ15周年記念例会
- ◇ 5月12日(土)18:00~ 東京八王子クラブ
- ◇ 5月12日(土)18:30~ 松本クラブ
- ◇ 5月15日(火)18:30~ 東京山手クラブ
- ◇ 5月16日(水)18:30~ 長野クラブ
- ◇ 5月17日(木)18:45~ 東京西クラブ
- ◆ 6月 2日(土)~3日(日) 沼津・第21回東日本区大会
- ◇ 6月 5日(火)19:00~ 甲府21クラブ
- ◇ 6月 8日(金)20:00~ 富士五湖クラブ
- ◇ 6月 9日(土)18:00~ 東京八王子クラブ
- ◇ 6月 9日(土)18:30~ 松本クラブ
- ◆ 6月 9日(土)~10日(日) 神戸・第21回西日本区大会
- ◇ 6月12日(火)18:30~ 東京たんぼぼクラブ
- ◇ 6月12日(火)18:45~ 甲府クラブ
- ◇ 6月13日(水)19:00~ 東京武蔵野多摩クラブ
- ◇ 6月19日(火)18:30~ 東京山手クラブ
- ◇ 6月20日(水)18:30~ 長野クラブ
- ◇ 6月21日(木)18:45~ 東京西クラブ

定期総会開催のお知らせ

6月14日はサンライズの定期総会です。忘れずに出席を。

会費納入のお願い

今年度もワイズの年度末が迫ってきております。未納の方はお忘れなく納入をお願い致します。

●一括納入 一括全納(8月末まで) 48,000円

●二回分割納入 各回毎に(8,1月末まで) 24,000円

※本年度も災害時積立て金として、初回納入時のみ2,000円を追加して納めてください。年額合計50,000円になります。

○三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座:6762355

○口座名 東京サンライズワイズメンズクラブ

東広島クラブ 谷本秀康さん

4月15日(日)東広島クラブは、元メンバーの加藤直樹さんご夫妻の協力を得て、竹の子狩りを実施しました。西中国部のクラブ間交流行事として企画したのですが、他クラブの行事とバッティングしたこともあり、結局、東広島クラブの単独行事となりました。参加者は、加藤ご夫妻に加えて、財満メン・メネット、佐々木メン、谷本メン、阿武メンと佐々木メンの友人である小南さんの計8名でした。

当日は、「雨」という天気予報に反してお天気に恵まれ、竹の子狩り日和となりました。加藤さん宅から歩いて5分程の竹やぶの周辺でスコップを使って作業開始。地面から頭を少しだけ覗けた竹の子を見つけて、掘り起こすたびに歓声が上がりました。30分程度で20本余の収穫があり、加藤さん宅で大きな鉄なべに熱湯を沸かして茹で上げました。その後、加藤さんの奥さんが事前に調理した地元の野菜、山菜、海老とチキンの唐揚げなどと一緒に採りたての竹の子を美味しく頂きました。昼食時間は、四方山話であつという間に過ぎていきました。帰りには、お土産に収穫した竹の子をたくさん頂き、本当に楽しい一日となりました。

今月の京都プリンスクラブ Vol. 75

京都プリンスクラブ 廣井武司さん

第一例会はDBC3クラブ交流で大いに盛り上がりました。東京サンライズクラブ、東広島クラブの皆様。春、桜の京都はいかがでしたか？

第二例会は久しぶりに京都YMCAで卓球例会。トーナメント形式で優勝目指して大いに汗をかきました。終了後近くの鉄板焼き居酒屋でビールとおいしい食事を楽しみました。この日臨時総会が例会前にもたれ、次々期会長が満場一致で決まりました。2019～2020は若手のホープ澤田ワイズに。DBC交流会の夜桜を楽しむ会にきておられた岸さんも今期入会の予定とプリンス30プロジェクトは着実に進んでいます。

5月はファミリー例会で大森キャンプ場でBBQをします。

編集後記

今年度を振り返ると、残念ながら部会には予定が重なり殆ど出席できなかった。その代り周年行事には4回参加した。

最初は12月2日の三島クラブ40周年。記念事業の子どもが描く「ふるさと三島」絵画コンクールの表彰式がメイン。

2月3日は富士五湖クラブの15周年。京都でDBC締結式と同時開催。京都らしく華やかな記念例会だった。

3月21日は東京グリーンクラブの45周年。50周年までは持たないからと、久々の浅見節が聞かれた開催理由。記念講演は江戸東京博物館小澤さんの「城郭都市江戸と水辺の風景」。グリーンらしく余興は粋な「江戸かっぽれ」だった。

そして3月24日は富士クラブ30周年。記念講演はサッカーの話。250人ほどのサッカー少年と父兄が参加。すでに終了したが全国女子高校サッカー大会を9回、運営・宿泊なども手弁で開催。現在も中学生サッカー大会を29回開催中とのこと。懇親会の幕開けは鏡開き。

山中湖センターだより

今月は休載します。

YMCA News

山手センター 大津桃子さん

- 4月2日、3法人合同の「職員就業礼拝」が社会体育・保育専門学校を会場に行われ、約130名の職員が参加した。
山手コミュニティセンターは、他センターからの異動5名と1名の新人職員を迎えた。他センターへの異動は4名。
- 4月12日、「第28回東京YMCAチャリティーゴルフ大会」を千葉県成田市の「レイクウッド総成カントリークラブ」で開催。31グループ121名が参加した。支援金約50万円はフレンドシップファンド(経済的困難を抱える家庭の子どもたち支援)や障がい児及び不登校児支援活動のために用いる。
- 4月15日、「第22回高石ともやBangladesh奨学基金チャリティーコンサート」が日本基督教団浅草教会で開催。約100人が来場した。コンサート益金から、東京YMCAが支援をしている働く子ども達の学校(Bangladesh YMCAが運営)で学ぶ子どもたちの奨学金として15万円をご寄付いただいた。
- 各学校の入学式が以下の通り行われた。
 - 社会体育・保育専門学校
4月3日(日本基督教団霊南坂教会) 新入生134名
 - 国際ホテル専門学校
4月4日(日本基督教団富士見町教会) 新入生132名
 - 医療福祉専門学校
4月6日(国立市民芸術小ホール) 新入生44名
 - にほんご学院
4月6日(社会体育・保育専門学校演習室) 新入生44名
 - 高等学院
4月7日(山手センター1階ホール) 新入生10名
- 今後の主な行事予定
 - 会員芸術祭 5月19日(オープニング)
 - 5月21日～26日(会期)(東陽町センター)
 - 第16回会員大会 5月26日(東陽町センター)
 - 世界YMCA大会 7月8日～14日(タイ・チェンマイ)
 - 賛助会年会・アドバイザー会 7月26日(学士会館)
- 深 悼
謹んで哀悼の意を表します。
 - 村杉克己氏(東京YMCA理事)
 - 3月28日 召天 享年74

三島クラブの記念会終了後、東山荘の堀口所長の車に便乗させてもらい、山中湖センターで開催中のサンライズの山中クリスマスに駆けつけたのも楽しい思い出になった。(Non.O)